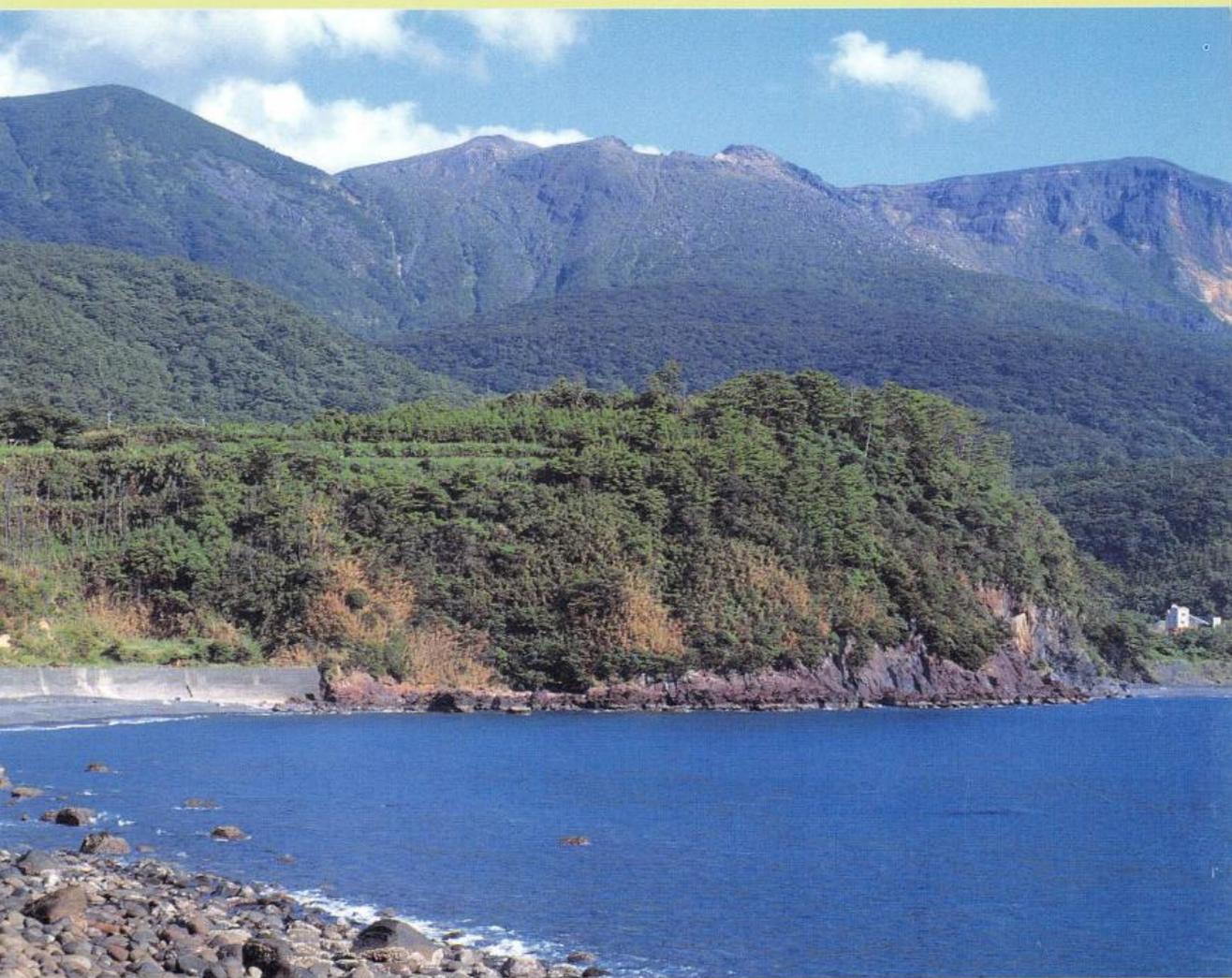


鹿児島島の自然調査事業報告書Ⅴ

熊毛の自然



1998

鹿児島県立博物館



はじめに

南北600kmにおよぶ鹿児島県を5ブロックに分けて、平成5年度から5ヶ年事業として始めた「鹿児島の自然調査事業」が本年度で終了することになりました。その報告は、今までに「南薩の自然」「北薩の自然」「奄美の自然」「大隅の自然」として既に発行し、本年度の「熊毛の自然」で完結します。

鹿児島の自然の概要をできるだけ網羅するように努力しましたが、この広い鹿児島県が多様な自然の詳細を明らかにするには、余りにも時間が足りませんでした。そのため、調査地域や内容について、企画指導委員会で各ブロックごとに代表的な地域や内容を検討していただいたのち調査を行いました。この5年間の調査でも新知見が多く出てきました。従って、さらに未調査地域を調査すれば、新たな知見が多数出てくると思われます。事業としては一応終了しますが、今後は博物館の調査研究活動として進め、研究報告等で発表していきたいと考えています。

これらの報告書が、鹿児島の自然の概要と総合調査結果のまとめとしてだけでなく、20世紀末の鹿児島の自然の記録としても多くの方々に活用していただければ大変幸せに思います。

この5年間に、企画指導委員の方々にはいろいろと御指導いただき、多くの調査担当員の方々には、御多忙な中、詳細にわたって調査し、また、多量の原稿を執筆していただきました。最後になりますが、ここに衷心よりお礼を申し上げます。

平成10年3月

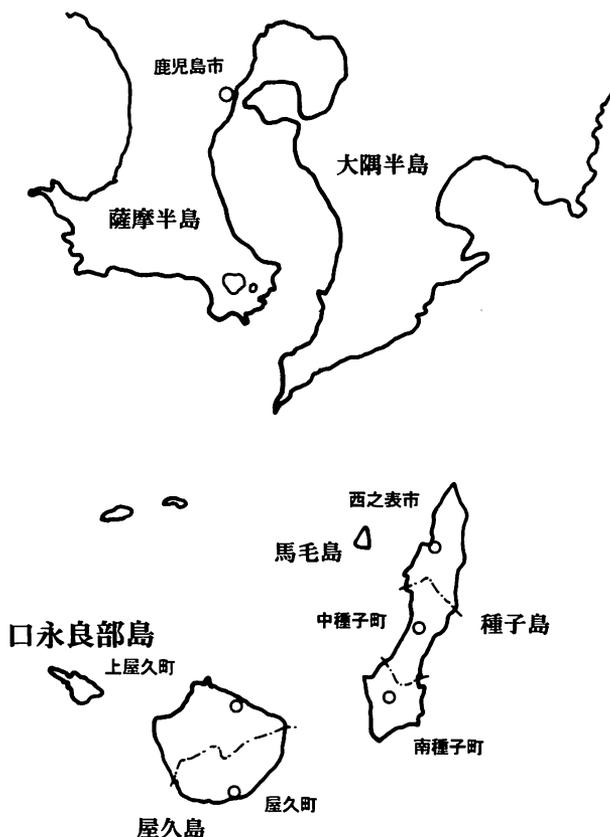
鹿児島県立博物館
館長 井出口 龍 哉

調査担当者

○印は企画指導委員

分類	氏名	備考
地形・地質 気象	○小林 哲夫 桑水流 淳二 成尾 英仁	鹿児島大学理学部助教授 鹿児島県立松陽高等学校教諭 鹿児島県立博物館学芸主事
植 植	○大野 照好 濱田 英昭 丸野 勝敏 寺田 仁志 川越 良昭	鹿児島短期大学教授 鹿児島植物同好会会員 南種子町立荃南小学校校長 鹿児島県立博物館学芸主事 鹿児島県立博物館学芸指導員
貝 類	行田 義三 坂下 泰典	日本貝類学会会員 日本貝類学会会員
甲 殻 類	○鈴木 廣志 黒江 修一	鹿児島大学水産学部助教授 鹿児島県立博物館学芸主事
クモ 類	橋本謙太郎	鹿児島県立種子島実業高等学校教諭
昆 虫 類	○福田 晴夫 江平 憲治	元鹿児島県立博物館館長 鹿児島県立錦江湾高等学校教諭
両生類・爬虫類 鳥 類 哺乳類	○鮫島 正道 酒匂 猛 所崎 聡 山元 幸夫	長崎鼻パーキングガーデン園長 鹿児島市立平川動物公園主幹 日本野鳥の会会員 鹿児島県立博物館学芸主事

調査対象地





屋久島花崗岩体にかかる千尋滝（麦生）



大崎層の海食洞（犬城海岸）



熊毛層群にみられるスランプしゅう曲（湊海岸）



熊毛層群の枕状溶岩（田代海岸）



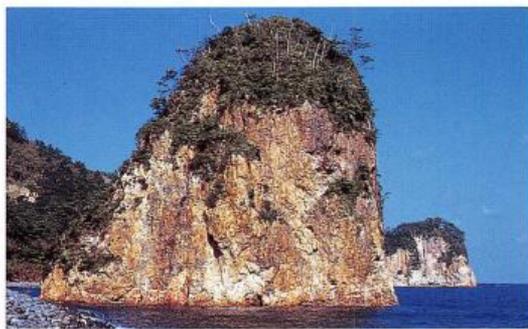
大崎層にみられる斜交層理（竹崎海岸）



タイワンスギ属（形之山）



アカホヤ噴火時の液状化跡（楯川）



火山岩類からできた立神（寝侍）



1991年に種子島で初記録のタカクマムラサキ
(種子島)



日本では南限のオニバス (種子島)



山腹の溶岩上に生えていたマルバサツキ
(口永良部島)



古岳中腹部の火口原の植生 (口永良部島)



風衝低木林中のヤクシマシャクナゲ (屋久島)



固有種のヒメコイワカガミ (屋久島)



モミジバヒルガオ (屋久島)



ヤクシマカワゴロモ (屋久島)



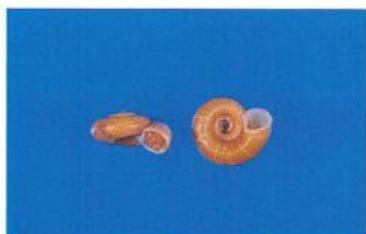
タネガシマアツブタガイ



ヒメヤマクルマ



クチジロビロウドマイマイ



イトウケマイマイ



フナトウアズキガイ



ハラプトノミギセル



ウチマキノミギセル



イトカケノミギセル



ヤクスギイトカケノミギセル



タネガシマギセル



ハラプトギセル



コハラプトギセル



ヤコビギセル



ヘソカドケマイマイ



ヤクシマベッコウ



オニヌマエビ



トゲナシヌマエビ



ヤマトヌマエビ



ヒラテテナガエビ



コンジントナガエビ



サワガニ



モクズガニ



スナガニ



スズミグモ



オオスミコガネグモ



アシダカグモ



ジョロウグモ



アズチグモ (大きい方が♀)



マルゴミグモ



コガタコガネグモ



ミナミウズグモ



キュウシュウトゲオトンボ (屋久島) (♂)



キュウシュウトゲオトンボ (屋久島)
(産卵中の♀)



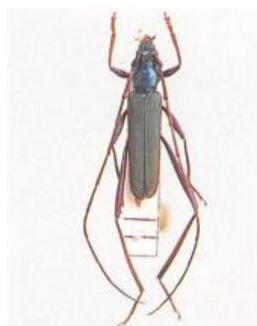
チビサナエ (屋久島) (羽化したばかりの♀)



チビサナエ (屋久島) (羽化殻)



イカリモンハンミョウ (種子島)



ヤクシマミドリカミキリ (屋久島)



アシグロセジロクマバチ (アマミクマバチ) (口永良部島)



キムネクマバチ (県本土)



ヤクシマタゴガエル



ツチガエル



カナヘビ



シロマダラ



シマヘビ



ヤマガカシ



ヒキガエル



ヒキガエル



ムラサキサギ



イソシギ



ツメナガセキレイ



キセキレイ



ハクセキレイ



モズ



イソヒヨドリ



キマユムシクイ



エラブオオコウモリ



エラブオオコウモリの親子



ヤクジカ



ヤクザル



ヤクザル親子



ヤクザル



ヤクザル



ヤクザルのいた海岸

目 次

はじめに	(館長)	1
調査対象地・調査担当者名簿	2
口絵 (カラー)		
地形・地質	3
植物・植生	4
貝類	5
甲殻類	6
クモ類	7
昆虫類	8
両生類・爬虫類	9
鳥類	10
哺乳類	11
目次	13
I 熊毛の自然概要		
1 熊毛の気象	(成尾)	14
2 熊毛の地形・地質	(桑水流・小林・成尾)	16
3 種子島の植物相	(丸野)	30
4 種子島の植生	(大野)	34
5 屋久島の植物相	(濱田)	37
6 屋久島の植生	(大野)	47
7 熊毛の貝類相	(行田)	54
8 熊毛の甲殻類相	(鈴木)	64
9 熊毛の真正クモ類相	(橋本)	68
10 熊毛の昆虫相	(江平・福田)	72
11 熊毛の両生類・爬虫類相	(鮫島)	78
12 熊毛の鳥類相	(鮫島)	84
13 熊毛の哺乳類相	(鮫島)	89
II 口永良部島の自然 (現地調査報告)		
1 口永良部島の地形・地質	(小林)	96
2 口永良部島の植物相	(川越)	104
3 口永良部島の植生	(寺田)	115
4 口永良部島の貝類	(行田)	129
5 口永良部島の甲殻類	(鈴木・黒江)	136
6 口永良部島・種子島の真正クモ類	(橋本)	142
7 口永良部島の昆虫	(福田)	148
8 口永良部島の両生類・爬虫類	(鮫島)	155
9 口永良部島の鳥類	(所崎・山元)	161
10 口永良部島の哺乳類	(酒匂)	167

〈表紙写真〉
上屋久町 口永良部島

鹿児島県の自然調査事業報告書 V

熊 毛 の 自 然

発行日 平成10年（1998年）3月31日

発行所 鹿児島県立博物館

〒892-0853

鹿児島市城山町1番1号（TEL 099-223-6050）

（FAX 099-223-6080）

印刷所 (株) 朝日印刷

鹿児島市上荒田町854-1（TEL 099-251-2191）